

3 款 3 項 1 目

【会計】介護保険特別会計

3 款：地域支援事業費 3 項：包括支援事業・任意事業費

1 目：包括支援事業費

第 1 章 思いやりと希望にみちたまちづくり

基本施策 7 高齢者が安心して暮らせるまちにします

施策 2 安心な老後を支える仕組みづくりに努めます

事業	3	認知症施策推進事業
担当所属	高齢者福祉課	

【予算額・決算額】（円）

予算額	決算額	（財源内訳）				
		一般財源	国支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,841,000	1,348,299	296,625	525,836	262,918	0	262,920

【決算額の節別内訳】（円）

08	報償費	240,400	09	旅費	7,850
11	需用費	142,338	13	委託料	957,711

【実施計画の概要】

事業の内容	<p>(1) 認知症初期集中支援推進事業 認知症の早期診断・早期対応に向け、認知症専門医の指導のもと専門職で構成される「初期集中支援チーム」による支援を行います。</p> <p>(2) 認知症地域支援・ケア向上事業 ①認知症地域支援推進員を地域包括支援センター等に配置し、認知症を支援する関係者の連携、認知症の人と家族を支援する体制を構築するための取り組みを行います。 ②認知症カフェと認知症相談窓口の開設、多職種協働研修等を行います。</p>
事業の目的	認知症の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、認知症の早期発見・早期対応に向けた支援体制を構築するとともに、認知症の理解促進のための啓発を行い、「認知症にやさしい佐倉」を推進します。
事業の効果	地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することで、地域の高齢者が安心して在宅生活を継続することができます。

【事業の概要】

- ・「認知症対策検討会」を 2 回開催しました。
- ・認知症カフェを 9 月から委託により開設し、本人・家族からの相談に施設の専門職が対応しました。
- ・多職種研修会は、認知症支援に関わる専門職を対象に、「薬と在宅支援」をテーマに開催しました。

【活動指標・成果指標】

指標名	平成 27 年度	平成 26 年度	平成 25 年度
検討会開催回数	2 回	—	—
オレンジカフェの開設	5 か所	—	—
研修会参加者数	93 人	—	—